

理論社会学・社会理論 [募集要項]

1. 募集領域

理論社会学・社会理論

2. 採用人数

1名

3. 採用職名

准教授、教授、または専任講師

4. 担当予定科目

本学術院設置の科目

(文学部社会学コース)

社会学概論・社会学研究など(専門講義)

社会学演習(専門演習)

卒論演習

(文学部・文化構想学部共通科目)

社会学の考え方など

(大学院文学研究科社会学コース)

社会学演習、社会学研究指導など

※実際の担当科目は、嘱任決定後、本学術院内の所定の会議において決定されます。

5. 待遇

本学の教員就業規程による

(給与などの待遇)

- ・給与・諸手当 本学の規程による。
- ・通勤費 本学の規程による。
- ・退職金 本学の規程による。
- ・休日 土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。但し、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
- ・休日の振り替え 業務上やむをえない事情により休日に勤務させる必要が生じた場合、休日を振り替えることができる。
- ・休暇 労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日
- ・社会保険 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

6. 採用時期

2019年4月1日

7. 応募資格

- (1) 大学等の教育・研究機関での教職歴を有すること
- (2) 博士学位の取得者、もしくはそれと同等の学識・業績を有する者

8. 提出書類

- (1) 本学術院で教育・研究に従事することを希望する理由を述べた理由書 1 通
〔A 4 用紙 (40 字×30 行) 1 頁〕
- (2) 「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む) 1 通
(下からダウンロードしてください)
- (3) 主要な研究業績の現物(抜き刷り・コピーでもよい) 5 点
- (4) 「文化構想学部・文学部 講義試案(2種類)」(下からダウンロードしてください) 1 通
〔文学部社会学コースの2年生の必修として指定される「社会学概論」(理論社会学・社会理論・社会学史を中心とするもの)、ならびに文化構想学部・文学部の1年生を主たる対象とした社会学系の入門講義「社会学の考え方」(全論系・コースの学生に向けた一般的なもの)〕

* 提出書類の封筒のおもてに、必ず「理論社会学・社会理論 応募書類在中」と朱書きしてください。

* 提出書類は原則として返却いたしません。著書などの返却を希望される場合は、応募の際に、宅配便の着払いの用紙(必要事項記入済み)を貼った封筒を同封してください(8月31日までに返却いたします)。それがない場合は返却いたしかねますので、ご留意ください。

* 「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む)と「記入要領」「記入例」は、ここからダウンロードしてください。

https://www.waseda.jp/flas/application_form/

「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む)は、必ず所定のものをご使用ください。

* 「文化構想学部・文学部 講義試案(2種類)」は、ここからダウンロードし、指定にしたがって記入してください。

https://www.waseda.jp/flas/glas/assets/uploads/2018/04/11-proposal_for_lecture.docx

9. 応募期間および書類送付方法

期間 2018年4月11日(水)～5月25日(金)17時必着(締切厳守)

書留郵便で下記の「11. 書類送付および問合せ先」まで送付してください。

※持ち込みは受け付けません。

10. 選考日程

- (1) 第一次選考：選考結果を2018年6月18日(月)までに応募者に通知いたします。
- (2) 第二次選考：6月23日(土)(詳細は第一次選考通過者に通知いたします)

※面接等を行う場合、旅費は応募者の自己負担となります。

11. 書類送付および問合せ先

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1

早稲田大学文学学術院 人事審査委員会事務局

E-mail : bungaku-koubo@list.waseda.jp

備考

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しております。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行なわないことを申し合わせております。

以 上